

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題1-デカノール のヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験試験番号

NMMP/E99/4090

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

被験物質	: 1-デカノール
方式	: 半止水式(24時間換水)
供試生物	: ヒメダカ ( <i>Oryzias latipes</i> )
試験濃度	: 対照区、助剤対照区、0.13mg/L、0.24mg/L、0.43mg/L、0.78mg/L、1.40mg/L および2.51mg/L(設定濃度)
	(追加試験)対照区、助剤対照区、4.50mg/L、8.10mg/L および14.6mg/L
曝露期間	: 96 時間
試験液量	: 3.0L
生物数	: 10 尾/濃度区
照明	: 室内光、16 時間明/8 時間暗
エアレーション	: なし
温度	: 24±1℃

結 果

試験の結果、1-デカノール の実測濃度の幾何平均値に基づく96時間の半数致死濃度(LC50)は2.79mg/Lであり、その95%信頼区間は1.35mg/L～7.55mg/Lであった。